

Viewla シリーズ専用 NAS

NAS-03/4.0

NAS 機能詳細ガイドブック

Ver.2304



目 次

目次

1.	Magical Finder を使う	1
1-	1 Magical Finder について	1
1-	2 Magical Finder のインストール	1
	◈ Windows パソコンにインストール	1
•	◈ スマートフォンにインストール	3
1-	3 画面の説明	3
	◆ ネットワークデバイス一覧	3
	◆ デバイス情報	4
1-	4 Magical Finder の機能	6
•	◆ ネットワーク設定を変更	6
•	◆ ネットワーク設定画面の説明と各項目について	8
•	♦ Web 設定画面を開く	9
1-	5 困ったときには	1 0
•	◈ デバイスが見つからない	1 0
	◈ ネットワーク設定ができない	1 0
	◆ 設定画面が開けない	1 0
	♦ Windows 版においてソフトウェア利用規約が何度も表示される	1 0
2. :	共有フォルダーを開く	1 1
2-	1 共有フォルダーとは	1 1
2-	2 Windows から共有フォルダーを開く	1 1
3. '	管理する <web 設定画面詳細=""></web>	1 3
3-	1 WEB 設定にログインする	1 3
3-	2 共有フォルダーにアクセス権を設定したい	1 3
	ユーザーの作成	1 3
	◆ 共有フォルダーの作成とアクセス権の設定	1 5
3-	3 アクセス権を設定したフォルダを IP カメラ Viewla シリーズの録画先に設定する	1 8

目 次

4	- /	Ϋ́	ソクアップ機能を使う	19
	4-	1	バックアップについて	1 9
	4-	2	USB 外付け HDD をフォーマットし、バックアップのジョブを作成する	2 0
	4-	3	バックアップデータを確認する	2 5
5	. 1	设定	定画面の詳細	2 8
	5-	1	お知らせ	2 8
	•	\&	お知らせを消すには	2 8
	5-	2	共有	2 9
	•	\&	共有フォルダー設定	2 9
	•	\&	ユーザー設定	2 9
	5-3	3	名前の変更	3 0
	5-	4	ディスク	3 0
	•	\&	省電力設定	3 0
	•	\&	フォーマット	3 1
	5-	5	ファームウェア	3 2
	•	\&	更新	3 2
	•	\&	設定	3 3
	5-0	6	時刻設定	3 4
	5-	7	管理者パスワード	3 5
	•	\&	管理者パスワードとは	3 5
	•	\&	管理者パスワードを変更するには	3 5
	5-8	8	ネットワーク	3 5
	•	\&	IP アドレスについて	3 5
	•	\&	TCP/IP 設定 IPv4	3 6
	•	>	TCP/IP 設定 IPv6	3 7
	•	>	Microsoft ネットワーク	3 8
	5-9	9	システム初期化	3 8
	•	♦	初期化について	3 8

目 次

	\$	完全消去とは	3 9
	\$	初期化前の注意事項	3 9
	\$	初期化を実施する	3 9
	5-10)ログ表示	4 0
Ç	5-11	しシャットダウン	4 1
Ę	5-12	2ステータス	4 1
6.	困	ったときには	4 3
6	5-1	起動時・設置時	4 3
	\$	本機のランプが赤点灯している	4 3
	*	ランプが緑点滅している	4 3
6	5-2	共有フォルダー	4 3
	\$	「usb1」「LAN DISK Log」を開けない	4 3
	\$	本機に接続する IP カメラ Viewla シリーズの台数制限を知りたい	4 3
	*	同一ネットワークの Windows パソコンから[LANDISK-xxxxxxx] が見つからない	4 3
6	5-3	バックアップ	4 4
	\$	バックアップを実行するとエラーとなる	4 4
	\$	バックアップデータを削除したいが、消すことができない	4 5
	\$	履歴差分バックアップにならず、フルバックアップになってしまう	4 5
	\$	USB 外付け HDD の対応フォーマット形式を知りたい	4 6
	\$	USB 外付け HDD はどのメーカーのものを使用してもよいか	4 6
	\$	IPv4 アドレスが自動的に「192.168.0.200」を取得してしまう	4 6

1. Magical Finder を使う

1-1 Magical Finder について

Magical Finder は株式会社アイ・オー・データ機器製のネットワーク機器を簡単に検索でき、設定画面を開いたり、設定を変更することができるソフトです。

Viewla シリーズ専用 NAS の検索・設定に使用します。

1-2 Magical Finder のインストール

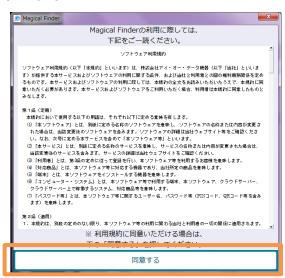
- ◆ Windows パソコンにインストール
 - 1. 以下の URL より Magical Finder をダウンロードします。 https://www.solidcamera.net/download/file/mfinder.exe
 - 2. ダウンロードした Magical Finder を実行すると、デスクトップに「mfinderXXX」(※XXX はバージョン情報)のフォルダが作成されます。



3. フォルダ内の「MagicalFinder.exe」をダブルクリックすると、ソフトが起動します。



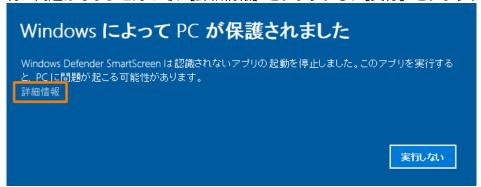
※初回起動時、ソフトウェア利用規約が表示されます。内容をご確認のうえ、[同意する]をクリックしてください。



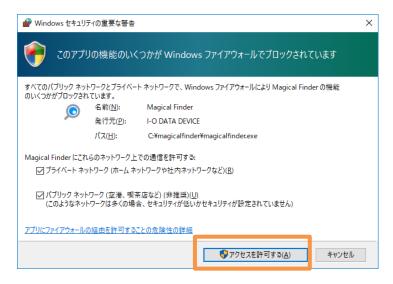
4. Magical Fider が起動します。自動的にネットワーク上の対応製品を検索します。表示されるまでしばらくお待ちください。



▶ 「PC が保護されました」と表示された場合 特に問題はありませんので、[詳細情報] をクリックし、[実行] をクリックしてください。



「ファイアウォールでブロックされています」と表示された場合 特に問題はありませんので、[アクセスを許可する] をクリックしてください。

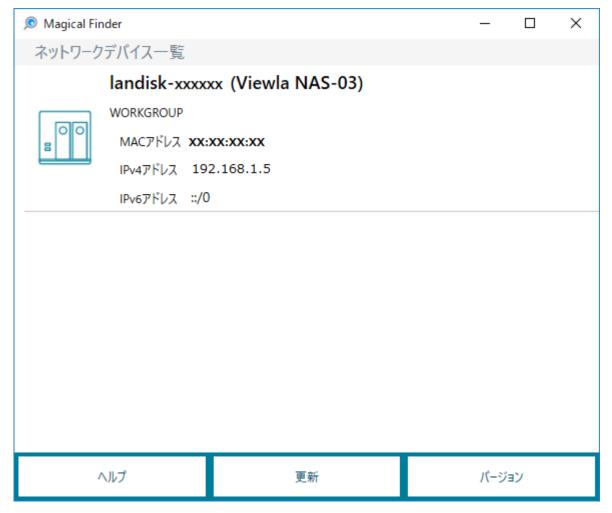


◆ スマートフォンにインストール

App Store / Google Play から『Magical Finder』をインストールしてください。

1-3 画面の説明

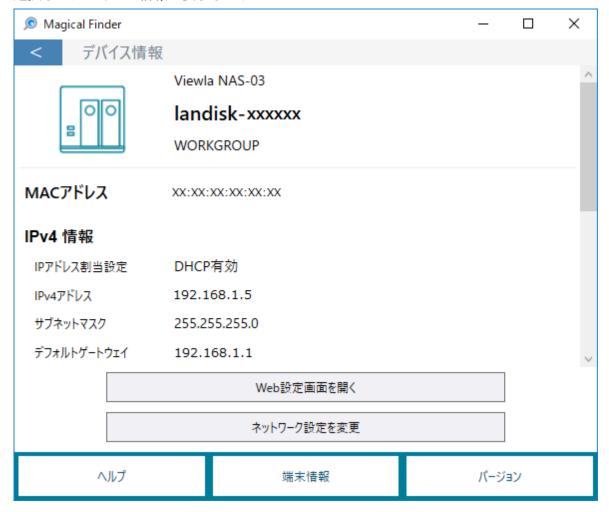
◆ ネットワークデバイス一覧



- ◆ ネットワークデバイス一覧一覧に表示されたデバイスをクリックすると、[デバイス情報]が表示されます。
- ヘルプ本ヘルプを表示します。
- 更新デバイスを再検索します。デバイスが見つからない場合などにおこなってください。
- バージョン 本アプリのバージョン情報を表示します。

◆ デバイス情報

選択したデバイスの情報を表示します。



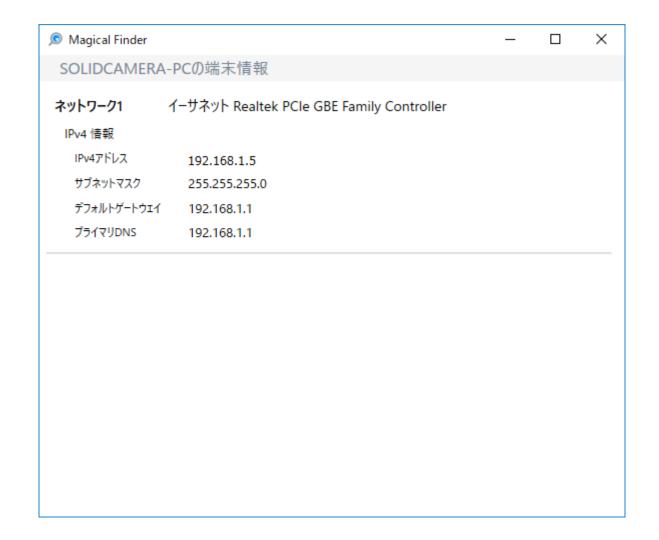
ネットワークデバイス一覧画面に戻る

前の画面に戻る場合は、画面上の
をクリック(タップ)します。

- アイコン横の表示
 - ▶ 製品型番:デバイスが Magical Finder の型番表示に対応している場合のみ表示します。
 - ▶ コンピューター名:ネットワーク上のデバイス名です。
 - ワークグループ名/ドメイン名:デバイスがワークグループまたはドメインに対応している場合にのみ表示します。
- MAC アドレス: デバイスの MAC アドレスを表示します。
- IPv4 情報:デバイスの IPv4 のアドレス設定情報を表示します。
- IPv6 情報: Viewla NAS-03 では使用しません。

デバイス情報 各種ボタンの説明

- Web 設定画面を開く:選択したデバイスの設定画面を Web ブラウザーで開きます。 ⇒(p. 9)Web 設定画面を開く
- ネットワーク設定を変更:選択したデバイスの IP アドレスなどを設定します。 ⇒(p.6)ネットワーク設定を変更
- ヘルプ: MagicalFinder の操作ヘルプ画面をブラウザで表示します。
- 端末情報:本アプリを起動している端末のネットワーク情報を表示します。



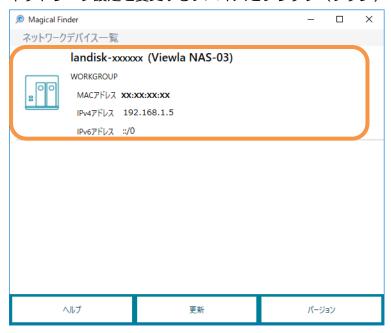
● バージョン:本アプリのバージョン情報を表示します。

1-4 Magical Finder の機能

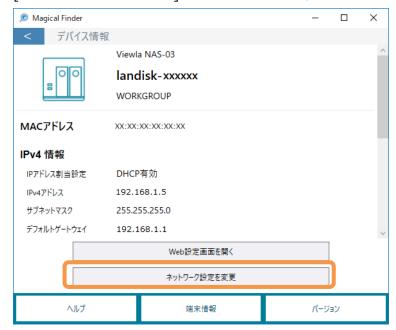
◆ ネットワーク設定を変更

Magical Finder で、コンピューター名の変更、ワークグループの変更、IPv4 設定などのネットワーク設定ができます。

- ※画面は Windows パソコンのものです。
- ※Active Directory ドメインに参加している場合、ネットワーク設定の変更はできません。
 - 1. ネットワーク設定を変更するデバイスをクリック(タップ)します。



2. [ネットワーク設定を変更]をクリック(タップ)します。



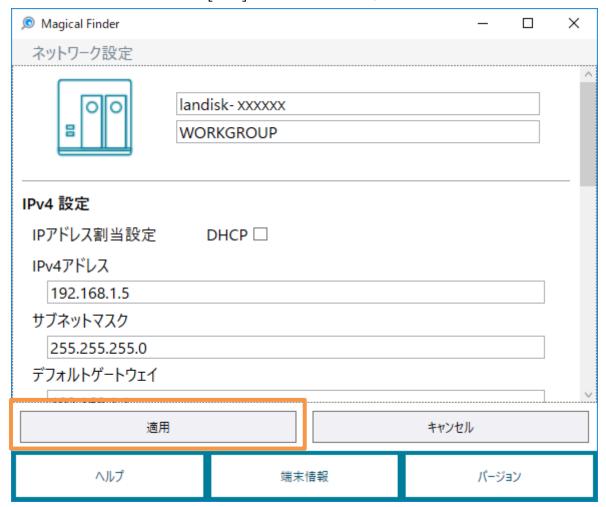
3. デバイスの管理者パスワードを入力し、[OK]をクリック(タップ)

Viewla NAS-03/4.0 の初期管理者パスワードは"viewla"です。

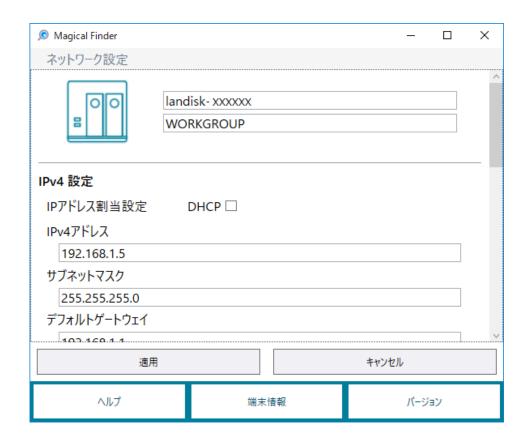
NAS-02/2.0、NAS-01/2.0 は初期パスワードが設定されておりませんので、何も入力せずに [OK]をクリック(タップ)します。



4. ネットワーク設定をおこない、[適用]をクリック(タップ)します。



◆ ネットワーク設定画面の説明と各項目について



- アイコン横の表示
 - ▶ コンピューター名(上)、ワークグループ(下)を変更できます。
- IPv4 設定
 - ▶ IP アドレス割当設定

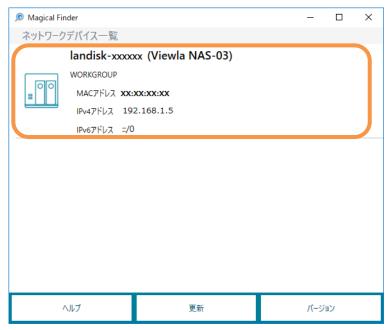
[DHCP]にチェックを入れると、IP アドレス自動取得設定になります。 チェックを外すと、IP アドレス固定設定になり、下の「IPv4 アドレス」、「サブネットマスク」、「デフォルトゲートウェイ」を設定できます。

- ▶ IPv4 アドレス: IP アドレスを入力します。
- ▶ サブネットマスク:サブネットマスクを入力します。
- ▶ デフォルトゲートウェイ:デフォルトゲートウェイを入力します。
- ▶ DNS 割当設定:

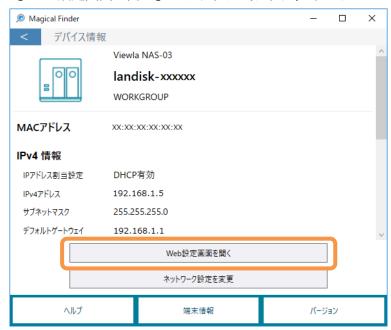
「無効」、「DHCP 有効」、「手動設定」の中から選択できます。「手動設定」を選んだ場合、以下の「プライマリ DNS」、「セカンダリ DNS」を設定できます。

- ▶ プライマリ DNS: プライマリ DNS を入力します。
- ▶ セカンダリ DNS: セカンダリ DNS を入力します。
- IPv6 設定:本設定は使用しません。「無効」でご使用ください。

- ◆ Web 設定画面を開く
 - デバイスの設定画面を開くことができます。
 - ※画面は Windows パソコンのものです。
 - 1. 設定するデバイスをクリック(タップ)します。



2. [Web 設定画面を開く] をクリック(タップ) します。



WEB ブラウザーが起動し、設定画面が開きます。

WEB 設定の説明は(p.13)【管理する <WEB 設定画面詳細>】をご覧ください。

1-5 困ったときには

◆ デバイスが見つからない

ネットワークデバイス一覧に NAS が表示されない場合は、以下の項目を確認してください。

- ✓ 検索中の表示が消えた後、[更新] ボタンをクリック(タップ)してください。 ネットワーク設定を変更した場合、デバイスの再起動などにより再表示されるまでに1分以上かかる場合があります。
- ✓ デバイスの電源が入っていることをご確認ください。また、LAN ケーブルがつながっているかを確認してください。
- ✓ パソコンやスマートフォンを再起動してお試しください。また、Wi-Fi でご利用の場合は、端末

Wi-Fi でご利用の場合は、デバイスが Wi-Fi 接続されていることをご確認ください。

- の Wi-Fi が有効になっていることをご確認ください。
- ✓ ファイアーウォールソフトなどの動作でブロックされていることがあります。 ファイアーウォールソフトなどの動作を一時的に停止するなどで見つかる場合があります。この 場合、ファイアーウォールソフト側で、Magical Finder を除外するなどの方法があります。 詳しくは、ファイアーウォールソフトのマニュアルをご確認ください。

◆ ネットワーク設定ができない

Active Directory ドメインに参加しているデバイスの場合、ネットワーク設定の変更はできません。

◆ 設定画面が開けない

端末とデバイスのネットワークグループが異なると、開けない場合があります。端末とデバイスを 同一ネットワークグループになるよう設定してお試しください。

◆ Windows 版においてソフトウェア利用規約が何度も表示される ダウンロードしたファイル(MagicalFinder.exe など)はデスクトップやドキュメントに保存して利用してください。

共有フォルダーを開く

2. 共有フォルダーを開く

2-1 共有フォルダーとは

本製品のデータを置くための場所です。パソコンと同じようにフォルダーやファイルを置くことができます。

作成済みの共有フォルダー

- disk 誰もがアクセスでき、データのやり取りをするのに便利です。Viewla シリーズでの NAS 録画 に使用できます。
- usb1つないだ USB HDD 内を指します。
- LAN DISK Log
 USB HDD にバックアップを実施した結果の情報(ログ)が保存されます。

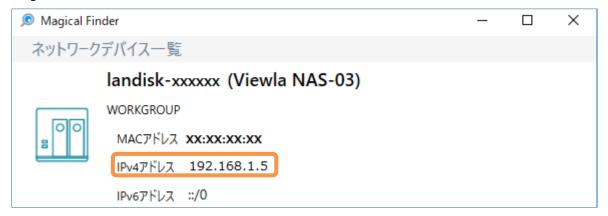
ファイルの削除について

共有フォルダー上でファイルを削除してください。本製品にごみ箱機能はありません。

2-2 Windows から共有フォルダーを開く

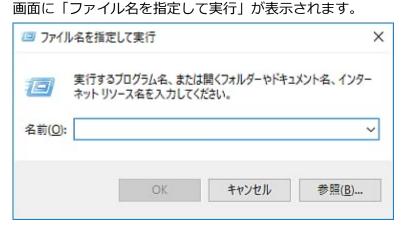
NAS の共有フォルダーには、NAS と同一ネットワークに接続された Windows からのみ開くことができます。スマートフォンから開く事はできません。

1. Magical Finder を起動し、NAS の IP アドレスを確認します。



共有フォルダーを開く

2. キーボードの Windows キーを押しながら、R キーを押します。



- 3. ファイル名を指定して実行画面の名前欄に、¥¥NAS の IP アドレス*を入力します。*手順1で確認した NAS の IP アドレスを入力し[OK]をクリックします。例) ¥¥192.168.1.5
- NAS の共有フォルダーが開きます。
 パソコン内のデータと同じように操作できます。



3. 管理する <WEB 設定画面詳細>

WEB 設定の開き方は、(p.9)【Web 設定画面を開く】をご参照ください。

3-1 WEB 設定にログインする

管理者ログインの画面で、管理者パスワードを入力し[ログイン]をクリックします。本製品の初期管理者パスワードは"viewla"です。



3-2 共有フォルダーにアクセス権を設定したい

共有フォルダー"disk"は全てのユーザーがアクセスできるフォルダーです。許可したユーザーのみがアクセスできる共有フォルダーに Viewla シリーズの録画を行う場合は、次の操作を行ってください。

◆ ユーザーの作成

- 1. [共有] → [ユーザー設定] を開きます。
- 2. [新しいユーザーの登録] をクリック/タップします。



- 3. 次の項目を全て入力、最後に[OK]をクリック/タップします。
 - ・ユーザー名【半角英数字】
 - ・パスワード【半角英数字】
 - ・パスワード(確認)※上と同じパスワードを入力



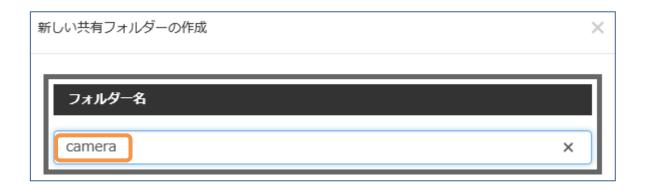
4. ユーザーが作成されました。



- ◆ 共有フォルダーの作成とアクセス権の設定
 - 1. [共有] → [共有フォルダー設定] を開きます。
 - 2. [新しい共有フォルダーの作成]をクリック/タップします。



- 3. フォルダー名を設定します。半角 27 文字以内で設定してください。
 - ※IP カメラ Viewla シリーズの録画先として使用する場合、全角文字は使用できません。
 - ※本手順書では、共有フォルダー名を"camera"で作成しています。



- 4. 各項目は以下の様に入力してください。
 - ・フォルダーコメント:入力は任意です。空白のままで構いません。
 - ・読み取り専用:初期設定のままでご使用ください。チェックを入れないでください。
 - ・サービス:初期設定のままでご使用ください。チェックを外さないでください。



5. 詳細アクセス権設定を有効にします。



6. 共有フォルダへのアクセスを許可するユーザーにチェックを入れ、「読み書きで追加」をクリック/タップします。



7. 許可したユーザーに、追加したユーザー名が表示されたら、OK をクリック/タップします。



8. 作成した共有フォルダが一覧に表示されたら、作成完了です。



3-3 アクセス権を設定したフォルダを IP カメラ Viewla シリーズの録画先に設定する

手順 3-2 で作成した共有フォルダーを IP カメラ Viewla の録画先として設定する場合は、以下の点にご注意ください。

- 共有フォルダ名:アクセス権を設定した共有フォルダ名(本手順では"camera")
- NAS アクセスアカウント:アクセス権を設定した「ユーザー名」(本手順では"staff")
- NAS アクセスパスワード:上記ユーザー作成時に設定したパスワード



IP カメラ Viewla シリーズの NAS 設定手順は[NAS 設定ガイドブック – 基本設定編 – 」をご参照ください。

4. バックアップ機能を使う

4-1 バックアップについて

本機に接続した USB 外付け HDD(ハードディスク)に、共有フォルダーのデータをバックアップできます。

前回バックアップとの差分をバックアップする「履歴差分バックアップ」の機能を使用するので、 使用する容量は最小限ですみます。バックアップのジョブは、7 個まで登録できます。

【バックアップ機能をご利用いただく前に】

- ※NAS およびハードディスクは最新ファームウェアをご利用ください。
- ※バックアップをする前に外付け HDD のフォーマットを実施する必要がございます。 必要なデータを保存してある場合はあらかじめバックアップしてください。

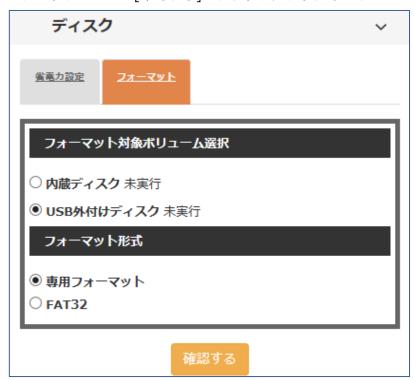
なお、バックアップを保存する USB 外付け HDD は、バックアップ用の読み取り専用ディスクとなりますのでご注意ください。

⇒(p.46)USB 外付け HDD はどのメーカーのものを使用してもよいか

4-2 USB 外付け HDD をフォーマットし、バックアップのジョブを作成する

- 本機に接続した USB 外付け HDD をフォーマットします。
 [ディスク] → [フォーマット]と進み、
 - ・フォーマット対象ボリューム選択: USB 外付けディスク
 - ・フォーマット形式:専用フォーマット

にチェックを入れ、[確認する]をクリック/タップします。

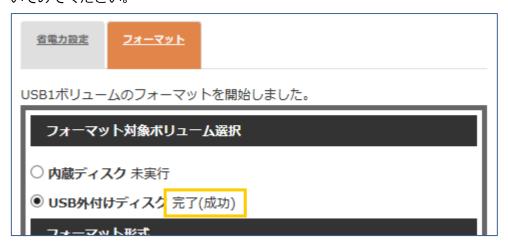


!注意!フォーマット形式を「FAT32」にすると、履歴差分バックアップができず、常にフルバックアップが実行されます。バックアップに使用する容量が多いため専用フォーマットを推奨いたします。

2. 警告画面が表示されたら[OK]をクリック/タップし、フォーマットの終了を待ちます。



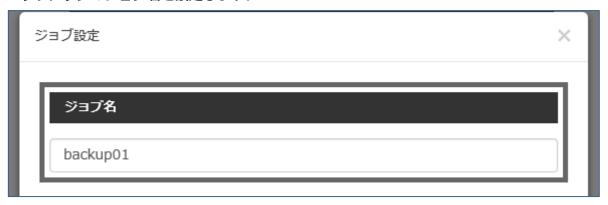
3. 「USB 外付けディスク」の右側に「完了(成功)」と表示されるまでしばらくお待ちください。※ 表示が変わらない場合は、別の項目を開いた後、再度[ディスク] → [フォーマット] を開いてみてください。



4. [バックアップ]を開き、[新しいジョブの作成] をクリック/タップします。



5. バックアップのジョブ名を設定します。



6. 履歴数を設定します。

履歴数とは…バックアップの履歴を保存する数を設定します。

例えば、「5」に設定した場合、6回目のバックアップ時に1回目の履歴は消去されます。「0」 に設定すると制限なく履歴を保存しますが、その分バックアップ先の容量を大きく使います。



7. スケジュールを設定します。



- 例) 土曜日の午前 0 時に自動でバックアップを実行する場合
- ① [スケジュール実行する] をチェックする
- ② 時刻を [00:00] に設定する
- ③ 曜日の [土] をチェックする
- 8. オプションには、チェックを入れないでください。

「バックアップ後にシャットダウンする」にチェックを入れた場合、NASの電源がOFFになり、IP カメラ Viewla シリーズの録画が停止してしまいます。

「強制フルコピー」にチェックを入れた場合、履歴差分バックアップではなく、全てのファイルをバックアップする「フルバックアップ」で動作します。

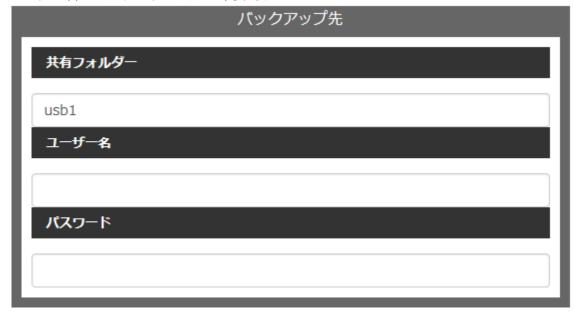
オプション
 □ バックアップ後にシャットダウンする □ 強制フルコピー
□ 強動ノルコモー

9. バックアップ元(バックアップするデータがある側)を [disk] もしくは Viewla シリーズの録画先として設定した共有フォルダーに設定します。 ユーザー名とパスワードの入力は不要です。



複数の共有フォルダーをバックアップ元に指定する場合は、 右下の[+]をタップ/クリックして、バックアップ元を追加してください。 バックアップ元を削除するには、[-]をタップ/クリックします。

10. バックアップ先(データのバックアップを保存する側)を [usb1] に設定します。 ユーザー名とパスワードの入力は不要です。



11. [OK]をクリック/タップします。



バックアップ先共有フォルダーを本製品の共有フォルダーとした場合、バックアップ先共有 フォルダーは読み取り専用の設定に変更されます。

キャンセル OK

12. 作成したバックアップが表示されたら、作成完了です。



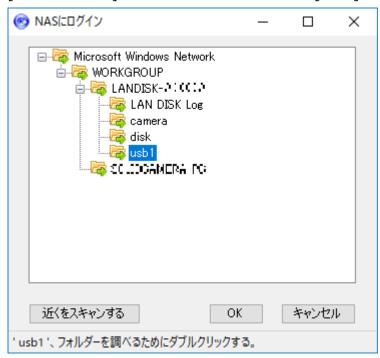
4-3 バックアップデータを確認する

- 1. Windows パソコンから本機にアクセスします。 \Rightarrow (p. 1 1) Windows から共有フォルダーを開く
- 2. [usb1]フォルダを開きます。! 注意! usb1 フォルダはアクセス制限が有効になっています。管理者用ユーザー名とパスワードを入力し、ログインしてください。
- 3. [usb1]フォルダ内のデータは以下のフォルダ構成です。

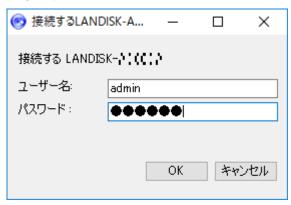
[ジョブ名] → [日時] → [ホスト名] → [共有フォルダー名] を開き、バックアップされたデータを確認します。

- ※ 日時: 2018年6月5日16時9分59秒の場合、「20180605160959」になります。
- ※ ホスト名:バックアップ元の機器名です。本機の場合、「localhost」になります。

- 4. [usb1]フォルダー内のバックアップデータは、CamPlay からも再生できます。 ※CamView からは再生できません。
 - ① CamPlay を起動し、[NAS を開く]をクリックします。
 - ② [近くをスキャン]をクリックし、本機を選択 → [usb1]フォルダを選択します。

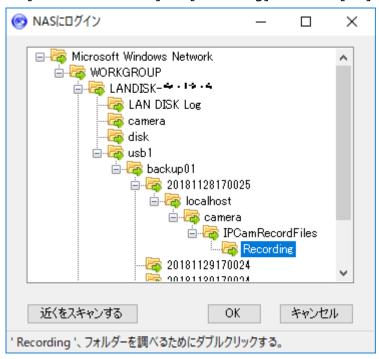


③ [usb1]フォルダーのアクセス制限が有効となっている場合(初期値)、ログインの画面 が表示されます。NAS の管理者ユーザー名(admin)とパスワードを入力し[OK]をクリックします。

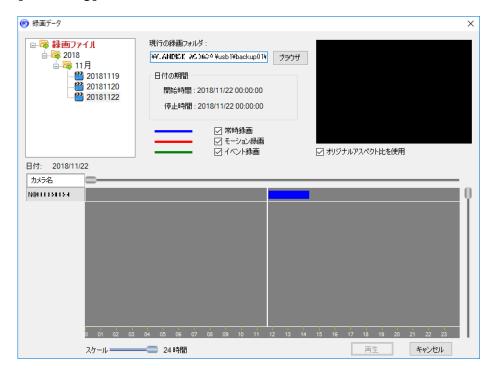


※初期パスワードは(admin)です。

④ [usb1]フォルダー内の [ジョブ名] → [日時] → [ホスト名] → [共有フォルダー名]→ [IPCamRecordFiles] → [Recording]を選択し、[OK]をクリックします。



⑤ [Recording]フォルダー内のデータが読み込まれ、映像を再生できます。



※より詳しい CamPlay の操作方法は「CamPlay 取扱説明書」をご覧ください。

https://www.solidcamera.net/download/file/User_Manual_CamPlay.pdf

設定画面の詳細

5. 設定画面の詳細

5-1 お知らせ

警告などを表示します。警告がある場合、本機の LED は赤色です。



◆ お知らせを消すには

- 1. [一覧表示]をクリック/タップします。
- 2. 未確認のお知らせ情報が表示されます。確認後、[クリア]をクリック/タップします。



3. お知らせの表示が「なし」に変わります。本機の LED が緑に変わります。

お知らせ					
なし					

設定画面の詳細

5-2 共有

◆ 共有フォルダー設定



- 共有フォルダー名:クリック/タップすると、共有フォルダーの情報を表示します。
- 変更:共有フォルダーの設定を変更できます。
- 削除:共有フォルダーを削除できます。
- ※ 「LAN DISK Log」「usb1」はシステムで設定された共有フォルダーであり、削除できません。

◆ ユーザー設定



- 一括削除:チェックしたユーザーをすべて削除します。
- 変更:ユーザーのパスワードを変更できます。
- 削除:ユーザーを削除します。

設定画面の詳細

5-3 名前の変更



- 名前:ネットワーク上で表示される名前です。 設定する際は、ネットワーク上に同じ名前が存在しないようにします。
- コメント: Windows ネットワークから本製品を参照したときに表示されるコメントです。

5-4 ディスク

◈ 省電力設定



- 省電力モード切替時間:アクセスがなくなってから省電力モードに入るまでの時間を設定します。電力消費を抑えるため、一定時間アクセスがなければ内蔵ディスクや USB 外付けディスク の回転を停止します。USB 外付けディスクは、本機の省電力機能に対応している必要があります。
- 省電カモード:省電カモードの適用対象を内蔵ディスクとUSB外付けディスクから選択します。

◆ フォーマット

内臓ディスクもしくは本機に接続した USB 外付けディスクをフォーマットします。 フォーマット対象が USB 外付けディスクの場合は、フォーマット形式を「専用フォーマット」または「FAT32」から選ぶことができます。



! 注意!

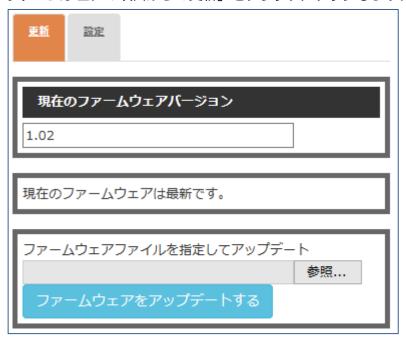
- フォーマットするとデータは全て消去されます。必要なデータがある場合は、必ず事前にバックアップをお取りください。
- フォーマット中は、絶対に電源を切らないでください。
- 2TB より大きい容量の USB 外付けディスクを [FAT32] でフォーマットした場合、2TB でフォーマットします。すべての領域を使うには、[専用フォーマット] を選んでください。
- フォーマット開始時やフォーマットの終了時は、共有フォルダーを開けません。

5-5 ファームウェア

本機のファームウェアは、新しいバージョンが公開されると自動でアップデートされます。

◆ 更新

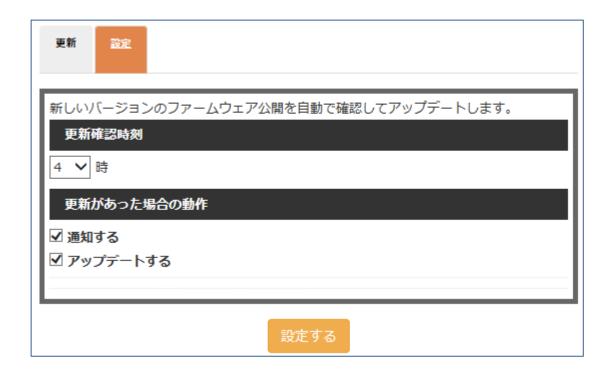
ファームウェアの項目から「更新」をクリック/タップします。



- 現在のファームウェアバージョン:現在のファームウェアバージョンを表示します。
- 現在のファームウェアは最新です:ファームウェアが最新であれば、このメッセージが表示されます。新しいファームウェアが存在する場合は、更新するためのボタンが表示されます。
- ファームウェアファイルを指定してアップデート:本機では使用いたしません。

◆ 設定

ファームウェアの項目から「設定」をクリック/タップし、「更新確認時刻」を任意の時刻に変更します。



- 更新時間確認:インターネットにアクセスし、新しいファームウェアがないか確認する時間を 設定します。
- 更新があった場合の動作:初期値の「アップデートする」から変更しないでください。
 - ▶ 通知する:更新があった場合、「お知らせ」に新しいファームウェアがある旨を通知します。
 - ▶ アップデートする:更新があった場合、自動的にファームウェアを更新します。

5-6 時刻設定



- タイムサーバーと同期:タイムサーバーから日時を入手して同期するか設定します。 [同期しない]に設定した場合、手動で日時を設定できます。 ※本機がインターネットにアクセスできない場合は[同期しない]を選択し、手動で日時を設定してください。
- 利用するタイムサーバー:日時を取得するタイムサーバーの、タイムサーバー名もしくは IP アドレスを指定します。
- 同期するタイミング:タイムサーバーから日時を取得するタイミングを設定します。

5-7 管理者パスワード

◆ 管理者パスワードとは

管理者ユーザー「admin」のパスワードです。本機の初期値は"viewla"です。 管理者パスワードは以下の場合に使用します。

- 設定画面に管理者ログインする場合
- MagicalFinder からネットワーク設定を変更する場合
- 共有フォルダーを管理者ユーザー「admin」で開く場合
- ◆ 管理者パスワードを変更するには
 - 1. 現在のパスワード:現在のパスワードを入力します。(※初期値は "viewla"です)
 - 2. 新しいパスワード:新しいパスワードを入力します。半角英数字 4~20 文字以内でご設定ください。
- 3. 新しいパスワード確認用:「新しいパスワード」と同じパスワードを入力します。



5-8 ネットワーク

◆ IP アドレスについて

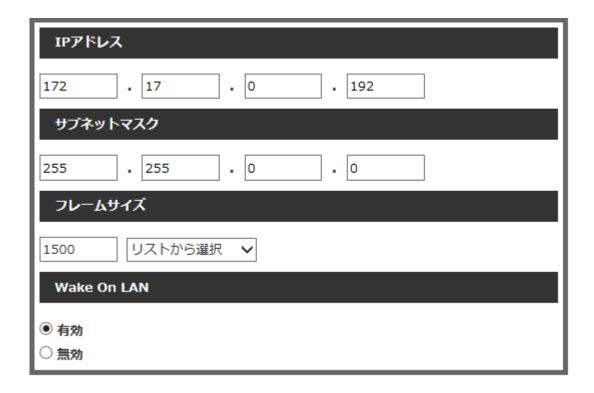
本機は IP カメラ Viewla シリーズの NAS 録画で使用するストレージです。 Viewla シリーズの NAS 録画設定を行う前に、本機に IP アドレス(IPv4 アドレス)を固定する必要があります。

IP アドレスの固定は「Magical Finder」から設定できますが、本機の「TCP/IP 設定 IPv4」からも設定できます。

◆ TCP/IP 設定 IPv4



- IP アドレス設定方式:
 - ▶ 自動で取得する(DHCP 有効)…上位のルーターから IP アドレスを自動で取得します。
 - ▶ 手動で設定する(DHCP無効)…IPアドレスを固定します。



● IP アドレス:

IP アドレス設定方式で「手動で設定する(DHCP 無効)」を選択した場合に入力します。 本機に設定する IP アドレスを入力します。

- サブネットマスク:
 - IP アドレス設定方式で「手動で設定する(DHCP 無効)」を選択した場合に入力します。 本機に設定するサブネットマスクを入力します。
- フレームサイズ:初期値(1500)のままご使用ください。

● Wake On LAN: 本機では使用しません。初期値のままご使用ください。
Wake On LAN とは、端末からネットワーク越しに機器を起動する機能です。Magic Packet と呼ばれるパケットを受信することで、本機が起動します。Magic Packet を送信できるアプリ等を別途ご用意いただく必要がございます。



- 追加設定:
 - IP アドレス設定方式で「手動で設定する(DHCP 無効)」を選択した場合は「手動で設定する」を選択します。
- デフォルトゲートウェイ:本機に設定するデフォルトゲートウェイアドレスを設定します。
- DNS サーバー: 本機に設定する DS サーバーアドレスを設定します。

◆ TCP/IP 設定 IPv6

本機では使用しません。IP アドレス設定方式は「無効」のままご使用ください。 「無効」以外を選択すると、Viewla シリーズの NAS 録画ストレージとして使用できません。

◆ Microsoft ネットワーク



- 参加方法の設定:ワークグループのみです。設定は変更できません。
- ワークグループ名:本機が参加するワークグループ名を入力してください。
- WINS サーバー: WINS サーバーがネットワーク内にある場合、その IP アドレスを設定します。

5-9 システム初期化

本機のすべての設定を初期化し、内蔵ディスクを初期化(フォーマット)します。 目的に応じて「通常の初期化」か「完全消去」を選びます。

◆ 初期化について

本機のすべての設定を初期化し、内蔵ディスクを初期化(フォーマット)します。初期化される項目は次のとおりです。

- ・本機のすべての設定
- ・内蔵ディスクの全データ(削除されます)

初期化に必要な時間の目安は約4分です。

◆ 完全消去とは

本機を廃棄や譲渡される場合におすすめします。内蔵ディスク全体に 0 を書き込んだ後、初期化を 実施します。0 を全体に書き込むことにより、一般のツールから内容の復元処理をすることが難しく なりますので、ファイル断片からの情報漏れに強くなります。

ただし、完全消去は処理が完了するまでに長時間かかりますのでご注意ください。 完全消去にかかる目安の時間は 10 時間です。(1TB あたり約 2.5 時間)

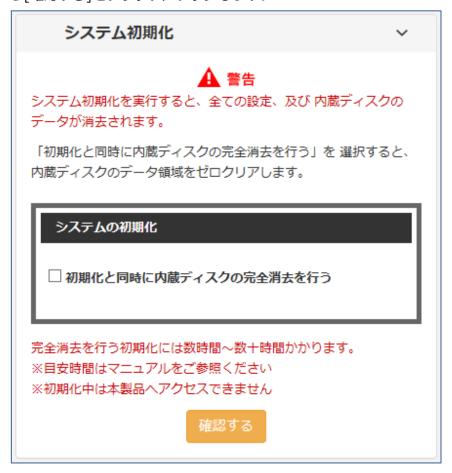
初期化前の注意事項

- ▶ 事前に本機内のデータをバックアップしてください。
- ▶ USB 外付け HDD のデータは消去されませんが、取り外しておくことをおすすめします。
- 初期化処理中は、本機の電源を切らないでください。 特に「初期化と同時に内蔵ディスクの完全消去を行う」をチェックした場合は、処理が完了するまでに長時間かかります。

◆ 初期化を実施する

1. システム初期化の画面[確認する]をクリック/タップします。

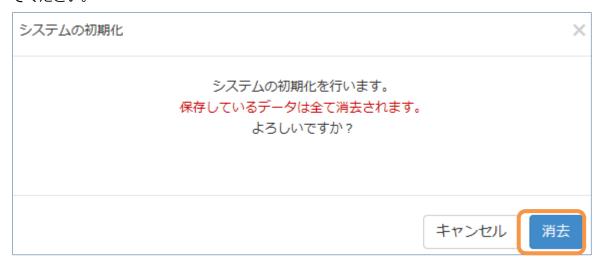
※完全消去を行う場合は、「初期化と同時に内蔵ディスクの完全消去を行う」をチェックしてから「確認する]をクリック/タップします。



2. 内容を確認し、[消去] をクリック/タップします。

初期化が始まり、ランプが点滅します。電源を切らないでください。初期化が終わったら、ランプは点灯します。

初期化後の管理者用パスワードは"viewla"です。必要に応じてネットワークの設定などを行ってください。



5-10 ログ表示

本製品のログ情報を表示します。

2018/11/22 17:18:21 システム 管理者ログインしました。: 172.17.1.38 2018/11/22 14:27:01 お知らせ お知らせをクリアしました。 2018/11/22 14:22:41 システム システムを起動しました。 2018/11/22 14:22:36 システム 管理者ログインしました。: 172.17.1.38 2018/11/22 14:22:32 内蔵ポリューム 内蔵ポリュームをマウントしました。 2018/11/22 14:21:49 ファームウェア ファームウェア公開サーバーへの接続に失敗しました。(3709-0000) 2018/11/22 14:21:21 日付と時刻 NTP サーバーと時刻を同期できませんでした。(309-0000) 2018/11/22 14:17:01 LAN1 LAN1がリンクしました。 2018/11/22 14:15:46 システム システムをシャットダウンします。 2018/11/22 14:13:38 ネットワーク 設定を変更しました。	ログ表示				~
2018/11/22 14:27:01 お知らせ お知らせをクリアしました。 2018/11/22 14:22:41 システム システムを起動しました。 2018/11/22 14:22:36 システム 管理者ログインしました。: 172.17.1.38 2018/11/22 14:22:32 内蔵ポリューム 内蔵ポリュームをマウントしました。 2018/11/22 14:21:49 ファームウェア ファームウェア公開サーバーへの接続に失敗しました。(3709-0000) 2018/11/22 14:21:21 日付と時刻 NTP サーバーと時刻を同期できませんでした。(309-0000) 2018/11/22 14:17:01 LAN1 LAN1がリンクしました。 2018/11/22 14:15:46 システム システムをシャットダウンします。 2018/11/22 14:13:38 ネットワーク 設定を変更しました。	日付	時間	カテゴリ	メッセージ	
2018/11/22 14:22:41 システム システムを起動しました。 2018/11/22 14:22:36 システム 管理者ログインしました。: 172.17.1.38 2018/11/22 14:22:32 内蔵ポリューム 内蔵ポリュームをマウントしました。 2018/11/22 14:21:49 ファームウェア ファームウェア公開サーバーへの接続に失敗しました。(3709-0000) 2018/11/22 14:21:21 日付と時刻 NTP サーバーと時刻を同期できませんでした。(309-0000) 2018/11/22 14:17:01 LAN1 LAN1がリンクしました。 2018/11/22 14:15:46 システム システムをシャットダウンします。 2018/11/22 14:13:38 ネットワーク 設定を変更しました。	2018/11/22	17:18:21	システム	管理者ログインしました。: 172.17.1.38	
2018/11/22 14:22:36 システム 管理者ログインしました。: 172.17.1.38 2018/11/22 14:22:32 内蔵ポリューム 内蔵ポリュームをマウントしました。 2018/11/22 14:21:49 ファームウェア ファームウェア公開サーバーへの接続に失敗しました。(3709-0000) 2018/11/22 14:21:21 日付と時刻 NTP サーバーと時刻を同期できませんでした。(309-0000) 2018/11/22 14:17:01 LAN1 LAN1がリンクしました。 2018/11/22 14:15:46 システム システムをシャットダウンします。 2018/11/22 14:13:38 ネットワーク 設定を変更しました。	2018/11/22	14:27:01	お知らせ	お知らせをクリアしました。	
2018/11/22 14:22:32 内蔵ボリューム 内蔵ボリュームをマウントしました。 2018/11/22 14:21:49 ファームウェア ファームウェア公開サーバーへの接続に失敗しました。(3709-0000) 2018/11/22 14:21:21 日付と時刻 NTP サーバーと時刻を同期できませんでした。(309-0000) 2018/11/22 14:17:01 LAN1 LAN1がリンクしました。 2018/11/22 14:15:46 システム システムをシャットダウンします。 2018/11/22 14:13:38 ネットワーク 設定を変更しました。	2018/11/22	14:22:41	システム	システムを起動しました。	
2018/11/22 14:21:49 ファームウェア ファームウェア公開サーバーへの接続に失敗しました。(3709-0000) 2018/11/22 14:21:21 日付と時刻 NTP サーバーと時刻を同期できませんでした。(309-0000) 2018/11/22 14:17:01 LAN1 LAN1がリンクしました。 2018/11/22 14:15:46 システム 2018/11/22 14:13:38 ネットワーク 設定を変更しました。 1 2 3 4 … 12	2018/11/22	14:22:36	システム	管理者ログインしました。: 172.17.1.38	
2018/11/22 14:21:21 日付と時刻 NTP サーバーと時刻を同期できませんでした。 (309-0000) 2018/11/22 14:17:01 LAN1 LAN1がリンクしました。 2018/11/22 14:15:46 システム システムをシャットダウンします。 2018/11/22 14:13:38 ネットワーク 設定を変更しました。	2018/11/22	14:22:32	内蔵ボリューム	内蔵ポリュームをマウントしました。	
2018/11/22 14:17:01 LAN1 LAN1がリンクしました。 2018/11/22 14:15:46 システム システムをシャットダウンします。 2018/11/22 14:13:38 ネットワーク 設定を変更しました。 1 2 3 4 … 12	2018/11/22	14:21:49	ファームウェア	ファームウェア公開サーバーへの接続に失敗しました。 (3709-0000)	
2018/11/22 14:15:46 システム システムをシャットダウンします。 2018/11/22 14:13:38 ネットワーク 設定を変更しました。 1 2 3 4 … 12	2018/11/22	14:21:21	日付と時刻	NTP サーバーと時刻を同期できませんでした。 (309-0000)	
2018/11/22 14:13:38 ネットワーク 設定を変更しました。	2018/11/22	14:17:01	LAN1	LAN1がリンクしました。	
1 2 3 4 12	2018/11/22	14:15:46	システム	システムをシャットダウンします。	
	2018/11/22	14:13:38	ネットワーク	設定を変更しました。	
更新			1 2	浓入	

5-11 シャットダウン

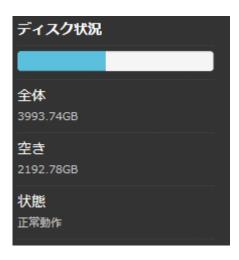
本製品の電源を切ったり、再起動できます。



5-12 ステータス



- ログアウト:設定画面からログアウトします。
- 本製品のステータス:本製品の情報を表示します。



● ディスク状況:内蔵ディスクの状況を表示します



- USB1 ディスク状況: USB 外付け HDD の状況を表示します。
- [取り外し] をクリック/タップすると、USB 外付け HDD を取り外すことができます。
- 更新:ステータスの情報を最新のものにします。

6. 困ったときには

6-1 起動時・設置時

- ◆ 本機のランプが赤点灯している
 - ✓ LAN ケーブルや USB ケーブルが正しくつながっていることをご確認ください。
 - ✓ ネットワークに接続できていないことが考えられます。[ネットワーク] の設定値を見直してください。
 - ✓ エラーが発生している可能性があります。設定画面のお知らせやログ表示をご覧ください。
 - インターネットに接続しない環境でご使用の場合は以下の設定を行ってください。
 設定画面を開き、「ファームウェア」→ [設定]の「更新があった場合の動作」のチェックを外し、[時刻設定]の「タイムサーバーと同期」を [同期しない] に設定するとエラーが発生しなくなります。
- ◆ ランプが緑点滅している

起動中や終了中、または何らかのシステム処理が実行されています。 本製品をコンセントから抜いたりしないでください。

6-2 共有フォルダー

- ◆ 「usb1」「LAN DISK Log」を開けない
 - ご購入時の設定では、管理者ユーザー(admin)のみアクセス可能なフォルダーです。ユーザー名:admin、パスワード:管理者パスワード(初期値:viewla)でアクセスをお試しください。
 - ◆ 本機に接続する IP カメラ Viewla シリーズの台数制限を知りたい 制限は設けておりませんが、同時接続台数が増加するとパフォーマンスが低下します。 推奨する同時接続台数は 6 台まででございます。
 - ◆ 同一ネットワークの Windows パソコンから[LANDISK-xxxxxx] が見つからない
 - ✓ 本製品の電源が入っているかご確認ください。また、本製品を再起動してみてください。
 - ✓ パソコンを再起動してみてください。
 - ✓ LAN ケーブルが正しくつながっているか、ルーターが正しく動いているかご確認ください。

- ✓ ファイアウォールソフトを一時的に停止し、ファイアウォールソフトによりアクセスを拒否 されていないかご確認ください。
- ✓ パソコンから Magical Finder で本製品の IP アドレスを確認し、IP アドレス(¥¥IP アドレス) にアクセスしてみてください。
 - ⇒(p.11)Windows から共有フォルダーを開く

6-3 バックアップ

- ◆ バックアップを実行するとエラーとなる
 - ✓ 以下をご確認ください。
 - ▶ USB HDD の電源が入った状態で接続されていること
 - ▶ USB HDD が本機でフォーマットされていること
 - ✓ バックアップ先の空き容量が不足している恐れがあります。 空き容量が無い場合は、ユーザー名[admin]と管理者パスワードでバックアップ先を開き、 不要なファイルを削除してください。
 - ✓ ログをご確認ください。状況を判断できることがあります。
 - ▶ 設定画面を開き、[ログ表示]を開いてご確認ください。
 - ⇒ 共有フォルダー[LAN DISK Log]内の[Backup] \rightarrow [ジョブ名]フォルダー内をご確認ください。[(実行日時)_failed.log]というファイル名のログファイルが生成されます。
 - ✓ USB HDD が本機でフォーマットされていること

バックアップのエラーログ内容

ログ内を「Error」で検索し、該当した内容をご確認ください。

■ NoSpaceError

バックアップ先の容量が足りません。バックアップ先の容量を確保してください。

■ NoEntryError

フォルダーやファイルが見つかりません。バックアップ中にファイル・フォルダーを変更しないようにしてください。

■ ExistsError

バックアップ元のファイル・フォルダーと同名のファイル・フォルダーがバックアップ先にあります。

同名のファイル、フォルダーのうち片方の名称を変更してください。

■ DisableFileSystemError

バックアップ先が対象フォーマットではありません。バックアップ先が専用フォーマットまたは FAT32 フォーマットであるか確認してください。

■ NotShareModeError

対象のボリュームが共有モードではありません。対象のボリュームが共有モードであるか確認してください。

■ UnMountedError

対象のボリュームがマウントされていません。対象のボリュームがマウントされているか確認してください。

■ ShareNotExistsError

対象の共有フォルダーが存在していません。対象の共有フォルダーが存在しているか確認してください。

■ PermissionError

ファイルやフォルダーのアクセス権がありません。対象のファイルやフォルダーのアクセス権を 変更してください。

■ NameTooLongError

ファイル名やフォルダー名が 255 バイトより長いか、ファイルやフォルダーのパス長が 4095 バイトを超えています。

対象のファイル、フォルダーの名前またはパス長を変更してください。

◆ バックアップデータを削除したいが、消すことができない。

バックアップ先の共有フォルダーは読み取り専用に設定されます。そのため、通常のユーザーでは データを削除できません。

ユーザー「admin」、管理者パスワードで共有フォルダーを開くと、バックアップ先のデータを削除できます。

◆ 履歴差分バックアップにならず、フルバックアップになってしまう。

バックアップ先の USB 外付け HDD が「専用フォーマット」でない場合、履歴差分バックアップされません。USB 外付け HDD が「専用フォーマット」であれば、自動的に履歴差分バックアップでデータが保存されます。

バックアップデータはすべてのファイルが表示され、フルバックアップの様に見えますが、実際に は差分データ以外は、以前のバックアップフォルダーから参照されています。そのため参照された データは容量を使用しません。

◆ USB 外付け HDD の対応フォーマット形式を知りたい 以下のフォーマット形式の USB HDD に対応しています。

対応フォーマット形式	読み込み	書き込み
FAT*1	\circ	\bigcirc
NTFS	\circ	_
専用※2	\circ	\bigcirc

※1 FAT 形式のフォーマットでは、2TB以上の容量を使うことはできません。本機で2TBより大きい容量のUSB HDDをFAT 形式でフォーマットする場合は、2TBのパーティションを作成してフォーマットされます。

また、FAT32 形式のフォーマットでは、1 ファイル 4GB 以上のファイルを扱うことができません。なお、exFAT には非対応です。

※2 専用フォーマット形式の USB 外付け HDD は、Windows パソコンに直接接続しても、ハードディスクを読み込むことができません。

Windows パソコンでハードディスクを読み込みたい場合は「LAN DISK Backup Reader (Windows 用)」をパソコンにインストールして読み込んでください。「LAN DISK Backup Reader (Windows 用)」は株式会社アイ・オー・データ機器の WEB サイトからダウンロードしてください。

https://www.iodata.jp/pio/io/nas/landisk/hdd.htm?lsrc=emanu_hdl-ta#list2

- ※3 対応ハードディスクにつきましては、いずれも AC アダプターを使用するハードディスクです。 なお、USB ポートから給電するバスパワーモードのハードディスクは本機には使用することが できません。
- ◆ USB 外付け HDD はどのメーカーのものを使用してもよいか

本機は、アイ・オー・データ社の NAS"LAN DISK"を、IP カメラ Viewla の録画用にカスタマイズ しております。このため、USB 外付け HDD はアイ・オー・データ社製のハードディスクをご利用 ください。

▼LAN DISK バックアップ・増設用ハードディスク対応一覧

https://www.iodata.jp/pio/io/nas/landisk/hdd.htm

- ※「LAN DISK T "HDL-TA"」シリーズに適したものからお選びください。
- ◆ IPv4 アドレスが自動的に「192.168.0.200」を取得してしまう

本機は、DHCP による IPv4 アドレスを取得できない場合「192.168.0.200」の IPv4 アドレスを自動的に取得します。 DHCP サーバーが存在しない環境でご使用いただく場合は、 IPv4 アドレスを固定してご使用ください。

⇒(p.6)ネットワーク設定を変更

☆ お問い合わせについて

Viewla 製品ご購入後の CamView に関するご質問は下記にて対応しております。

- ※ 非正規出荷品(Viewla シリーズ)以外の場合はお答えいたしかねますので、予めご了承ください。
- ※ お問い合わせいただく前に以下のことをご確認ください。
 - ◆ 製品 (モデル)
 - ◆ カメラ ID
 - ◆ 接続状況や配線状況
 - ◆ 具体的な症状、動作状況

▶ お買い上げいただいた販売店

・故障時の修理について

SolidCamera お問い合わせ窓口

▶ ソリッドカメラホームページ

https://www.solidcamera.net

- ・最新版 CamView のダウンロード
- ・トラブル発生時の解決方法
- ・技術的な不明点

▶ お問い合わせ窓口

Eメール: info@solidcamera.net

Viewla シリーズ専用 NAS NAS-03/4.0 設定ガイドブック

2023年4月20日 第1版発行